**令和４年度長崎県高等学校総合文化祭【弁論部門】実施要項**

１　目　　的　　弁論を通じて人格を錬磨し、社会や文化の発展に貢献できるよう、県下の高校生を対象として、言論発表の場を与え、知性の向上と豊かな教養の育成を図り、生徒同士の親睦と相互理解を深めることを目的とします。

２　日　　時　　令和　４年１１月　２日（水）１０：００～１６：２０

３　会　　場　　アルカスＳＡＳＥＢＯ　中ホール

４　主　　催　　長崎県高等学校文化連盟

５　主　　管　　長崎県高等学校文化連盟弁論専門部

６　参加規定　　各高等学校で推薦された生徒。１校につき２名以内。

 〈別紙１〉『個人情報に関する承諾書』に弁士・保護者の署名が必要です。

７　発表規定　　（１）演題自由。（ただし、大会の趣旨に沿ったものであること）

 他の弁論大会等で発表した演題も可とする。ただし、前年度のものは不可とする。

　　　　　　　　（２）発表時間は、６分以上～７分以内。

　　　　　　　　（３）マイクは使用する。

８ 発表順序　　抽選によって決定します。

９　審 査 員　　主催者が委嘱した７名で構成します。

10　審査規定 （１）７人の審査委員が１００点満点（論旨６０点・表現４０点）で採点します。

なお、６分未満、７分超過の場合は、５秒毎に３点減点します。

（２） 最高点、最低点をカットした５人分の得点の和が大きい順に順位を出します。

（３）最高順位、最低順位をカットした５人分の順位の和が小さい順に順位を出します。

（４）上記（２）（３）の和が小さい順に総合順位を決めます。

（５）同点の場合は、７人分の論旨の合計点が高い方を上位とします。

（６）論旨の合計点が同点の場合は、審査員の合議により決定します。

11　審査基準　　〈別紙３〉の審査用紙（実際に大会で審査員が使用するもの）を参考にして

ください。なお、原稿を覚えていない場合は評価が低くなります。十分に練習を重ね、完全に暗唱した上で大会に臨むことをおすすめします。

12　表　　彰 　最優秀賞１名、優秀賞２名、優良賞３名、特別賞１名（基準弁士）。

 また、上位入賞者については、下記の大会の長崎県代表として選出します。

ただし、いずれも代表者は１校につき１名とします。

（１）第６回全九州高等学校総合文化祭佐賀大会弁論部門

日時　令和４年１２月　９日（金）～１２月１０日（土）

会場　「アバンセ」佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

（２）第４７回全国高等学校総合文化祭かごしま総文2023弁論部門

日時　令和５年 ８月　２日（水）～ ８月 ３日（木）

会場　サンエールかごしま

13　長崎県代表の選出規定

（１）九州大会

県大会の上位３名。ただし、代表弁士は１校につき１名とします。

（２）全国大会

Ａ代表…県大会の最優秀賞受賞者１名。ただし、最優秀賞受賞者が３年生の場合は、１・２年生の中での最高順位者をＡ代表に選出します。

Ｂ代表…Ａ代表を除いて、１２月の九州大会で成績が上位の者１名。

九州大会出場者に１・２年生がいない場合、県大会での１・２年生の次上位者がＢ代表となります。

14　参加申込 （１）〈別紙１〉に必要事項を記入し、承諾書については弁士・保護者本人の署名の上、事務局（青雲高校田中）宛にメールで送付してください。２名出場する場合は、〈別紙１〉をコピーして作成してください。

（２）〈別紙２〉をもとに作成した弁論原稿をメールで送付してください。

　　　　　　　　　　申込締め切り：**令和４年９月３０日(金)必着とします。**

 15　大会日程

受付　　　　　　　 　　 ９：００～　９：３０（３０分）

開会式　　　　　　　　１０：００～１０：１５（１５分）

基準弁論　　　　　　　１０：１５～１０：２２（　７分）

休憩（審査基準確認）　１０：２２～１０：３２（１０分）

弁論（１）　１～　６　１０：４０～１１：２８（４８分）

弁論（２）　７～１２　１１：４０～１２：２８（４８分）

昼食・休憩　　　　　　１２：２８～１３：２８（６０分）

弁論（３）１３～１８　１３：３０～１４：１８（４８分）

弁論（４）１９～２４　１４：３０～１５：１８（４８分）

休憩兼審議　　　　　　１５：１８～１５：４８（３０分）

閉会式　 　　　　１５：５０～１６：２０（３０分）

＊出場弁士の数、その他の事情によって、予定時刻は大幅に変わります。

あくまで目安としてお考えください。

16　大会参加時の注意事項

　　　　　　　　新型コロナウイルス感染拡大防止のため【別紙４】のとおりとします。

17　諸会議　　　次のとおり行います。

1. 大会役員打ち合わせ　８：３０～９：００（３０分）
2. 引率教員打ち合わせ　９：３０～９：３５（　５分）

18　部門事務局　　【原稿郵送・データ送信先・問い合わせ先】

〒８５１－２１９７　西彼杵郡時津町左底郷２４５－２

青雲高等学校内

長崎県高等学校文化連盟弁論専門部委員長　田中哲広

TEL　０９５－８８２－０６７８

FAX　０９５－８８２－０７５９

E-mail tetsuhiro\_tanaka2010@seiun-jh.ed.jp

|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　　　　　　　**＜別紙１＞**（２名出場予定の学校は要コピー） |  |
|  受付日 |  |
|  |

　　　　　※上記の欄は記入不要です。

令和４年度長崎県高等学校総合文化祭【弁論部門】

参加申込用紙

 令和４年　　　月　　　日

 　長崎県高等学校文化連盟弁論専門部

 　　　　　専門部長　中　嶋　将　晴　様

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　高等学校

 　　　　　　　　　　　　　　　　校　　長

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　引率教諭

引率教諭のメールアドレス

指導教諭

下記の生徒を本校の代表として出場させます。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  フリガナ |  |  学年 ・ 性別 |  男 年 女 | 校内推薦順　　　　番目 |
|  弁士氏名 |  |

 　　　　　　※２名の場合。

 演　題

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

 ※副題がある場合でも２７文字以内でお願いします。

**個人情報及び著作物の取り扱いに関する承諾書**

 令和４年　　　月　　　日

 　長崎県高等学校文化連盟会長

 　　　　　　　　平　山　啓　一　様

 　長崎県高等学校文化連盟弁論専門部長

 　　　　　　　　中　嶋　将　晴　様

 私(弁士)は、長崎県高等学校文化連盟が主催する、「令和４年度長崎県高等学校総合文化祭弁論部門」に出場するにあたり、長崎県高等学校文化連盟の定める個人情報保護法及び肖像権等に関する以下の項目について承諾いたします。

記

１　私の氏名、学校名、学年等の個人情報、及び写真・映像が、全国、九州及び長崎県高等学校文化連盟、または連盟から許可を受けた団体や事業者によって、連盟が認めた範囲内で制作した各種印刷物や映像、会場内の放送、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ上で、掲載、発信及び放映される場合があること。

２　全国、九州及び長崎県高等学校文化連盟、または連盟から許可を受けた団体や事業者によって、大会の参加に関係する私の弁論原稿・弁論内容等の全部または一部が、長崎県高等学校文化連盟が許可した範囲で記録・複製され、各種印刷物及びｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ上に掲載、あるいは連盟が認めた報道機関の記事や番組等で放映、掲載、紹介される場合があること。

弁士氏名　　　　　　　　　　　　　 　保護者等氏名

**＜別紙２＞**

**長崎県高等学校総合文化祭弁論部門**

**弁論原稿作成要領**

 (原稿作成イメージ)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　用紙　Ａ４タテ２　文字組　ヨコ書き３　字の大きさ　９ポイント４　字数行数　特に定めません５　字間　１％　行間　６１％６　マージン　上下左右最低２０㎜７ (右：作成イメージ)　　１行目　空ける　　２行目　演題　１３ポイントで中央寄せ　　３行目　空ける　　４行目　学校名　学年　氏名　右寄せ　　５行目　空ける　　６行目　本文 |  (１行空ける) 演 題 (１行空ける) 　　　　○○高等学校　○年　氏名 (１行空ける) 本文････････････････････････････ ･･････････････････････････････････ |  |
|  |

８　留意点

（１）弁論原稿は、必ずＡ４サイズ１枚に収めてください。

（２）弁論原稿データファイルは「一太郎」か「Word」で作成してください。

（３）データファイル名は”○○高校(弁士氏名)．(拡張子)”としてください。

（４）上記の書式でＡ４、１枚に収まらない場合は、ポイント、行数を変えて収めてください。

（５）データファイル送付は、添付ファイルとして以下のアドレスへのメール送付してください。

弁論専門部　　アドレス： tetsuhiro\_tanaka2010@seiun-jh.ed.jp

 (すべて半角小文字)

 　　 なお、メールの場合、送付者がわかるようにしてください。

９　原稿及び演題について

1. 原稿集は、大会当日に配布するよう準備しています。誤字・脱字等の校正は、各校でお願いします。事務局では原則行いません。よく見直して提出してください。
2. 発表原稿は、原稿集と一字一句同じである必要はありません。原稿提出後に、変更することがあってもかまいません。ただし、演題は、変更できません。
3. 演題は、申込用紙に記載してあるとおりとします。また、九州大会への原稿提出は、弁論専門部事務局が一括して九州大会事務局へ送ります。

したがって、演題に関しては、よくよく吟味をした上で提出してください。

**〈別紙３〉** このような審査基準で審査をします。参考にしてください。

**審　査　用　紙**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 弁士番号 |  | 演　題 |
| 学校名 |
| 氏　名 |
| 観　点 | よい | 普通 | わるい | 小計 |
| 論旨60点 | A | 話題のとらえ方　　　　（１０点）趣旨に沿っていて具体的で魅力があるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 | 点 |
| B | 構成・内容　　　　　　（４０点）１…分かりやすい構成で筋が通っているか２…具体例が適切であるか３…強調するところがはっきりしているか４…材料が豊富で生かされているか５…発表が自分のものになっているか６…感銘するところや訴えるものがあるか７…結論が明快でよくわかるか | 40　　3938　　3736　　35 | 34　　33　32　　3130　　2928 2726 | 25　　2423　　2221　　20 |
| C | 演題　　　　　　　　　（１０点）論旨をよく表現しているか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 |
| 表現40点 | A | 抑揚や声の高低，強弱　（１０点）適当であるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 | 点 |
| B | 発声　　　　　　　　　（１０点）正しく，明瞭であるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 |
| C | 速さ，間の置き方　　　（１０点）適当であるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 |
| D | 姿勢・態度　　　　　　（１０点）１　視線…聞き手をよく見ているか２　姿勢…聴衆を前に，マナーを心得た姿勢であるか３　動作…自然で内容をよく表現し、　　　　　ジェスチャーや表現はよいか４　外観…落ち着きと熱意があるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 |
| 合　計　得　点 | 　　　　　　　　　　　　　　　　点 |

※。制限時間の過不足による減点は，集計段階で事務局が行います。減点しないでください

※閉会式終了後，生徒本人へ渡します。何かアドバイス等があればお願いします。

|  |  |
| --- | --- |
| 講　　評 | 審査員 |

